

第16号 広報委員会発行

関西大学通信

大阪府吹田市山手町3丁目 関西大学広報委員会



一月三十一日社会学部の入学試験風景（社会学部）
（第三学舎）一〇一教室にて（読者新聞社提供）

昭和46年度

入学試験行われる

地方は八カ所で 真剣かつ平穩に

昭和四十六年度の本学入学試験も復活し、真剣ながらも平穩な状態の下で受験が行われたこと

昭和四十六年度の本学入学試験は、一月三十一日（日）の社会学部をトップとして、商法、工文、経済学部順で、二月五日（金）まで六日間にわたり、千里山、天六の両学舎において無事実施された。また、地方試験も一月三十一日に行われたが、本年度は金沢、名古屋、広島、高松、福岡、鹿児島に新たに札幌、東京が加わり、計八カ所となった。

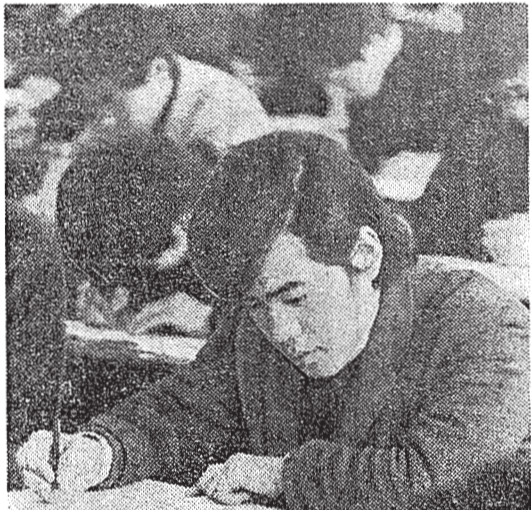
昨年度は大学紛争の余波が波及し、教職員および受験生以外の構内立入禁止、正門および学舎入口における受験票提示の要求、教職員による学内巡視、大学周辺の機動隊待機などの警戒体制の下で入学試験が実施された。これに対して、本年は付添いの父兄の姿もかなり多く見られ、また個別の各学部自治会による合宿電報の受付

入学試験志願者数

| 学部 | 部 | 46年度 | 45年度 | 増減数 |
|------|----|--------|--------|---------|
| 法学部 | 一部 | 5,998 | 8,741 | - 2,743 |
| | 二部 | 1,304 | 1,426 | - 122 |
| 文学部 | 一部 | 7,433 | 7,474 | - 41 |
| | 二部 | 994 | 820 | + 174 |
| 経済学部 | 一部 | 5,430 | 5,717 | - 287 |
| | 二部 | 1,578 | 1,772 | - 194 |
| 商学部 | 一部 | 9,424 | 9,584 | - 160 |
| | 二部 | 903 | 880 | + 23 |
| 社会学部 | 一部 | 10,998 | 12,401 | - 1,403 |
| | 二部 | 724 | 551 | + 173 |
| 工学部 | 一部 | 11,725 | 10,844 | + 881 |
| | 二部 | 51,008 | 54,761 | - 3,753 |
| 全体 | 一部 | 5,503 | 5,449 | + 54 |
| | 二部 | 56,511 | 60,210 | - 3,699 |

志願者数 ほぼ昨年なみ

本年度の入学試験志願者の受付は、二月二十五日（日）に打ち切り、一月二十五日（月）に打ち切り、二〇〇名に比べ、約三、七倍に増え、一部・二部合計で、五〇〇〇名の減少であるが、本年度は



国公私立合わせて募集定員が増加し、他方受験生数が減少したことに基づく全体的な傾向である。

| 大学名 | 部 | 志願者数 | 増 | 減 | 数 |
|--------|----|--------|---|-------|---------|
| 関西大学 | 一部 | 51,008 | - | 3,753 | - 3,699 |
| | 二部 | 5,503 | + | 54 | |
| 関西学院大学 | 一部 | 34,076 | | | +19,400 |
| 同志社大学 | 一部 | 41,187 | - | 7,670 | - 7,787 |
| | 二部 | 1,359 | - | 117 | |
| 立命館大学 | 一部 | 57,559 | - | 2,977 | - 3,529 |
| | 二部 | 3,380 | - | 552 | |

なごやかな

ヤンパス風景 昨年度の競争率は低いとはいえないが、「戻り」といわれるは、受験生が減少したことが原因で、今年度は志願者が減少したためである。

予想通りの結果に

本年度入試の結果



校長 入試委員 常務理事 今井康兼

関西大学のトップを叩いて、二月三十一日の社会学部地方試験の結果であった。志願者

昭和46年度 編成方針について

常務理事 今井康兼

現在法人 大学、付設学校は全力を挙げて昭和四十六年度予算の編成に取り組んでいる。やがて作成される予算案は三月下旬開催の評議員会に付議せられ審議検討の結果、その決議されたものを以て昭和四十六年度予算の執行が四月一日から開始されるのである。この年度の予算案を作成するに当り編成方針を三つの参考点として、かつは全学を挙げての理解と協力を願った。

苦境めぬ 前年度に引続き大幅緊縮

以上の概要に基づき収入及び支出の主な項目について若干の訂正を要する場合は三月下旬開催の評議員会に付議せられ審議検討の結果、その決議されたものを以て昭和四十六年度予算の執行が四月一日から開始されるのである。この年度の予算案を作成するに当り編成方針を三つの参考点として、かつは全学を挙げての理解と協力を願った。

この様な方針を採ったとしても既述の様に人件費を中心とした諸経費の増減は勢い収入の増減を振り回し、不足金に悩まされざるを得ない。そのしわ寄せは借入金金の増大となって次年度以降の負担を更に加重せしめる様な状況となっている。かかる財政逼迫に対処しては、かかる財源確保に努める。向うは膨大な赤字に陥る危険性がある。計画された収入の確保をこの方向に努力する必要がある。この方向に努力する必要がある。この方向に努力する必要がある。

選定を許される科目については、工学部の増加は他の私大にも認められる。今年度は地方試験での工学部志願者の増加が目立ち、地方試験志願者総数の約三五％は工学部が占め、特に名古屋では総数の四一％も志願者があった。最近、本学の入学難度が急速に上昇したので実力相応の大学を受験すると、この様な高橋の進路指導を受けることになる。

選定を許される科目については、工学部の増加は他の私大にも認められる。今年度は地方試験での工学部志願者の増加が目立ち、地方試験志願者総数の約三五％は工学部が占め、特に名古屋では総数の四一％も志願者があった。最近、本学の入学難度が急速に上昇したので実力相応の大学を受験すると、この様な高橋の進路指導を受けることになる。



だが本学は単なる職業予備軍の即製養成所ではない。学問を通じて真理を探究する場であることに変わりはない。周りの社会からうたがれ右往左往するままでは大学の権威も存在価値もない。むしろ「大学」としての責任を、より一層負うべきである。それは過去から現在、未来を展望し、よりよい社会実現の指針を見出す「千里眼」をもたねばならない。

最近、本学は単なる職業予備軍の即製養成所ではない。学問を通じて真理を探究する場であることに変わりはない。周りの社会からうたがれ右往左往するままでは大学の権威も存在価値もない。むしろ「大学」としての責任を、より一層負うべきである。それは過去から現在、未来を展望し、よりよい社会実現の指針を見出す「千里眼」をもたねばならない。

夢は枯野を かけめぐる

法学部教授 石本雅男



私が阪大を卒業して、関西大学に赴いたのは昭和四十四年である。その頃、私はまだ二十歳で、若く、熱い。この四年間は、私の人生にとって、最も大切な時期であった。この四年間、私は多くの先生から教壇を授けられた。その中でも、最も印象に残っているのは、石本雅男先生である。先生は、常に「夢は枯野を駆けめぐる」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「夢は枯野を駆けめぐる」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

第二の人生へ

文学部教授 飯田正一



戦中、私はシベリアに送られた。その時、私はまだ二十歳で、若く、熱い。この四年間は、私の人生にとって、最も大切な時期であった。この四年間、私は多くの先生から教壇を授けられた。その中でも、最も印象に残っているのは、飯田正一先生である。先生は、常に「第二の人生へ」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「第二の人生へ」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

いよいよ充実し ゆく国文学教室

文学部教授 金子又兵衛



国文学教室は、昭和二十三年に創設された。その時、私はまだ二十歳で、若く、熱い。この四年間は、私の人生にとって、最も大切な時期であった。この四年間、私は多くの先生から教壇を授けられた。その中でも、最も印象に残っているのは、金子又兵衛先生である。先生は、常に「いよいよ充実しゆく国文学教室」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「いよいよ充実しゆく国文学教室」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

関大の発展を祈って

文学部教授 田中照



私は、関大の発展を祈っている。関大は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「関大の発展を祈って」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

記者と学者の間

社会学部教授 加藤三之雄



私は、記者と学者の間を歩いている。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「記者と学者の間」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

建築史と私

工学部教授 野地脩左



私は、建築史と私を歩いている。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「建築史と私」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

学生は勉学 意欲が微弱だ

社会学部教授 白井一尚



私は、学生は勉学意欲が微弱だと思っている。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「学生は勉学意欲が微弱だ」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

教師としての努力

商学部教授 宮下孝吉



私は、教師としての努力を怠らない。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「教師としての努力」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

半世紀の思い出

経済学部教授 森川太郎



私は、半世紀の思い出を歩いている。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「半世紀の思い出」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

三上諦聴教授をいたむ



三上諦聴教授は、関西大学の発展に貢献した。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「三上諦聴教授をいたむ」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

文学部長 藤本 是



私は、文学部長として努力を怠らない。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「文学部長 藤本 是」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

優れた多くの業績

人間性に深い畏敬の念

私は、優れた多くの業績を歩いている。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「優れた多くの業績」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

図書館の窓口から

武藤 葉吉

私は、図書館の窓口から歩いている。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「図書館の窓口から」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

産業・経済関係 雑誌記事索引

経済学文献季報と雑誌記事索引一その一

私は、産業・経済関係雑誌記事索引を歩いている。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「産業・経済関係雑誌記事索引」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

就職部だより

本年度の就職を顧みて

私は、就職部だよりを歩いている。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「就職部だより」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

増えた自由応募

一部学生も徐々に好成績

私は、増えた自由応募を歩いている。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「増えた自由応募」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。

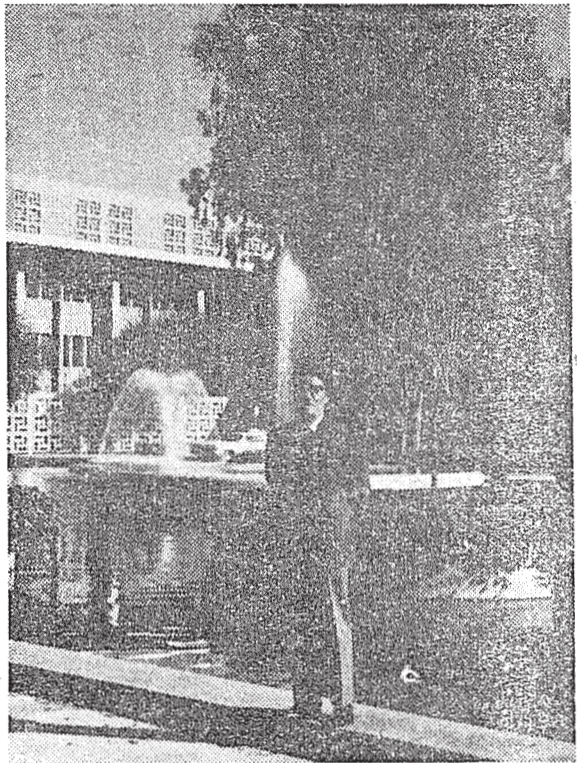
経済学部

私は、経済学部を歩いている。私は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。先生は、常に「経済学部」という言葉を口にされていた。先生は、常に夢を追い求め、それを達成するために努力を怠らなかった。先生は、常に学生を激励し、彼らの夢を応援していた。



海外だより

社会学部教授 広田君美



メディカル・センターの前で(華台)

有名である。そのキャンパスの広いところは、キャンパスの中に道路のゴンドラ場をもち、...

なごやかな

シエリイ・パーティ

大学はサン・ストンでできた。せい高く、三、四階の黄色の壁に赤い屋根のようになつた建物。...

目をみはるSRIの充実

親友フェスティンガー教授のこと



果てなくつづく正門のパーム・トリーの並木道

「目」別府の案内で、パワロ・アルトにある。スタンフォード・リサーチ・インスティテュートを訪れた。...

スタンフォードの目的は心理学研究室をつくることにある。有名な社会心理学者である...

昨年春から今年の正月にかけて、随分の書物を読んで、随分の論文を書いた。...

三冊の本

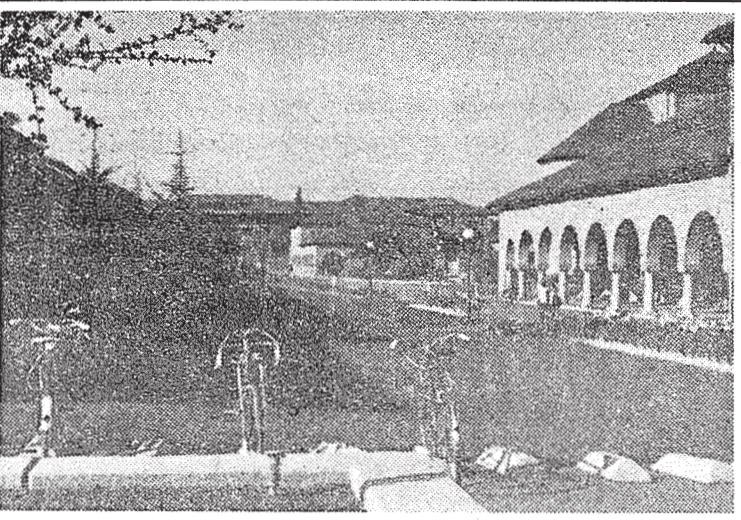
文学部教授 柴田実

『神話の歴史』(講談社)は、神話の歴史を再構成を試みる。...

スタンフォード大学滞任記

総長からメッセージ

わがキャンパスの滞任記十二カ国をめぐり、飛行機を乗り継ぎ、...



キャンパスにて

その夜は、スタンフォード大学滞任記の滞任記をまとめることにした。...

スタンフォードで心理学を学ぶのは、心理学を学ぶことにある。有名な社会心理学者である...

スタンフォードの目的は心理学研究室をつくることにある。有名な社会心理学者である...

スタンフォードで心理学を学ぶのは、心理学を学ぶことにある。有名な社会心理学者である...

関西大学通信が、創刊以来一貫して、各専門を興じてきた。...

編集後記

